



DOCOMOMO Japan 選定建築物 235

# (旧)長岡市立互尊文庫

1967年竣工

設計:日本図書館協会施設委員会(吉武泰水、他)

施工:渡長建設

## 見学会

近代合理主義の一つの側面を追究した建築の学問領域として、ビルディングタイプごとに使う側の観点から建築設計の基本データを築き上げていった建築計画学があります。戦後に誕生し発展した日本の建築計画学の対象として、比較的早い時代に取り組み始めたのが「図書館」です。この(旧)長岡市立互尊文庫は、それまで「書庫の延長」に過ぎなかった図書館を、「市民に貸し出す」ための器として、吉武泰水を中心とした専門家たちが利用者の合理性を追求し、ここの敷地に合う形で実施したプロトタイプ公共図書館です。しかも現存最古の施設委員会設計の市立図書館(残念ながら現役図書館ではないが)です。戦後民主主義によりもたらされた地方都市の市民のための公共建築を率直に平面・断面で表現した、日本におけるモダンムーブメントの一つの表れとして、たいへん注目に値する作品です。長岡市民に愛されているというローカルな範囲だけでなく日本の公共図書館の歴史にとって非常に重要な作品です。以上より、2020年にDOCOMOMO Japan 選定建築物になりました。このたび戦災資料館へと用途変更がなされる工事の始まる前に内部什器などが取り払われたピュアな状態を見学できることとなりました。

モダン建築の価値を多くの方々と共有するために、学生をはじめとした、みなさまのご参加をお待ちしております。

日程 2024年8月18日(日)

14:30~15:15 見学会① 定員20名(参加無料/主対象:学生・解説:津村泰範)

15:45~16:30 見学会② 定員20名(参加無料/主対象:学生・解説:津村泰範)

場所 (旧)長岡市立互尊文庫(〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町3丁目1-20)

※参加希望の方は、氏名と連絡先(電話番号)と①②希望時間帯を明記の上、下記メールへ事前申し込みをしてください。  
申し込み人数に達し次第、締め切ります。

問い合わせ 長岡造形大学 津村研究室 メール [ytsamura@nagaoka-id.ac.jp](mailto:ytsamura@nagaoka-id.ac.jp)

主催 長岡造形大学 津村研究室

共催 長岡市

後援 DOCOMOMO Japan